

# ひらけいま

## 年頭の挨拶



皆様、新年あけましておめでとーございます。輝かしい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、世界中が新型コロナウイルスに始まり新型コロナウイルスで終わったといっても過言ではない一年ではなかったでしょう。日本では三月に第一波が襲来、医療現場は崩壊寸前に追い込まれ四月に緊急事態宣言が出されるなどパニック状態に陥りました。五月には緊急事態宣言は解除されたものの経済が冷え込みウイズコロナという言葉が聞かれるようになりました。

年末には第三波が襲来し、経済を優先するべきか感染対策を優先するべきか難しい舵取りを迫られました。

福祉の現場におきましても利用者様や職員のメンタル面を考慮しながら活動を優先すべきか、安全を優先すべきかを判断しなければならぬことが多くありました。

新聞、テレビ、ネットなどで情報をいち早く掴みその情報をもとに判断をさせていただきました。特に入所の施設やグループホームは、昼夜、集団生活であるのでクラスターが発生しないよう十分に留意しながら命、安全を優先させていただきました。

## 2021年1月 新年号

社会福祉法人天童会機関誌  
令和3年1月発行 第15号  
(発行所) 〒849-2304  
佐賀県武雄市山内町大字  
大野 7206 番地 1  
TEL 0954-45-2156  
FAX 0954-45-3754  
(発行人) 理事長 永尾 忠博

保護者様の中には面会や帰省が出来ないことで辛い思いをされた方もおられるかとは思いますがご理解いただき、今しばらくご協力をお願い致します。

最後になりましたが一日も早く新型コロナウイルス感染症が収まり、全ての人がちが元の暮らしを取り戻し、笑顔で生活出来ることをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

社会福祉法人 天童会  
理事長 永尾 忠博

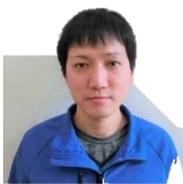


「今年は」

相談支援係長 南 光博

武雄市相談支援センターでは福祉サービスや就労、医療や家計に関することなど、相談内容も多種多様になり、容易に解決できない問題も増えています。問題を一人で抱え込み、ストレスを溜めてしまうことも多い仕事だと思えますので、普段から関係機関と連携し、解決に努めるよう心がけています。

個人的なことですが、机の上や引き出しはファイルや書類で溢れてしまい、いつか片付けようと思うのですが、なかなか実行出来ずにいます。先ずは、自分の身の回りの整理をしっかりと行い、気持ちよく働ける環境を作りたいと思っています。同様に他の職員が働きやすい環境作りを今年の目標にしたいと思います。



「サービス提供と  
感染症対策について」

サービス管理責任者  
在宅課 係長 宮原 和成

昨年度を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症の影響で戸惑うことが多くありました。また、利用者様、保護者様には急な変更などご協力頂き有難うございました。

グループホームでは外出、帰省自粛のお願い、これまで開催されていたほとんどのイベントの中止により外部の方と交流する機会も減り利用者様も大変残念そうにされていました。

在宅サービスの方では支援内容や場所を変更することでサービスを提供することが出来ました。

これからも感染症のことを考えていかなければならないと思いますが、地域の感染状況の把握、対策を徹底することで過度に恐れる事無く利用者様の希望に応じたサービスを提供していければと思います。

# 秋祭り



十月七日、くろかみ学園すみよしの里にて秋まつりを開催しました。本来であれば、地域の皆様をお招きして「よつてみん祭きてみん祭」を実施したかったのですが、コロナ禍ということもあり、残念ながら今年度は自粛で、施設内で実施することになりました。しかし、利用者の元気がいいのダンスや歌のステージ発表で、テーマの通り「コロナに打ち勝つ」笑顔あふれるイベントとなりました。また、すみよしの里で栽培・収穫した芋を使ったふかし芋、職員の愛情たっぷりの豚汁等、屋台もたくさん出て秋の味覚も満喫することができました。



# もちつき



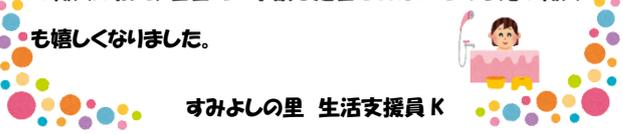
十二月五日、毎年恒例のもちつき会を実施しました。利用者様は、石臼や杵の肌触りや重さに驚きながらも、「よいしょ！」の声と共に、力強くもちをついておられました。今回は特に『無病息災や、一年を幸せにすごせるように』との思いを強く願うもちつき会となりました。つきたてのおもちの味に皆さん大満足な様子。「おいしい！」や「おかわり！」の声が響き渡っていました。



## 「にこいほっと」報告

入浴時間が遅くなっていた M さん。これまで消灯時間の 21:00 を過ぎてしまうことも度々ありました。そこで、大好きなカラオケを入浴後の楽しみとして取り入れたところ、笑顔でお風呂に行くことが出来るようになりました。今では、時間になると「OOさん、お風呂〜♪」と自ら職員に伝え、着替えの準備も定着された M さんを見て職員も嬉しくなりました。

すみよしの里 生活支援員 K



# 災害派遣



今年度、佐賀県では大規模災害時に避難所等で高齢者や障がい者等の、配慮が必要な人を支援する「災害派遣福祉チーム」(佐賀 DCAT (ディーキャット)) が発足しました。私たちの法人からも、相談支援専門員や介護福祉士の資格を持つ職員三名が登録しています。今後も研修を重ね、災害派遣に備えます。

# ペアアプロ



今年度より県の委託事業として、ペアレントプログラムに取り組んでいきます。ペアレントプログラムは、楽しい子育て、仲間づくりをしたいと思います。おられる保護者様を対象にしています。全六回のグループ・プログラムでは、褒める、認める子育てをテーマに、職員も一緒に学んでいきます。センターでは、今後も継続して家族支援にも取り組んでいきたいと思えます。

**ペアレントプログラムの目標**

ポイントは **行動で考える** シェアしよう **仲間づくり**

キーワードは **ほめる** 対応



# 勉強会



十月二十八日、あさひこども園様にて、合同勉強会を実施させていただきました。子どもたちの育ちに関わる職員同士が、質疑応答やグループワークにて学びを深め、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。

センターでは、今後も地域の関係機関と連携し、子どもたちに寄り添った支援、安心して過ごせる環境づくりに努めていきたいと思えます。



# 環境整備



今般、国の第二次補正予算にて成立した新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業交付金を頂き、各事業所にてコロナ対策の環境整備を行いました。今後も、法人全体で継続して感染症対策に取り組んでいきます。



# 近場で Enjoy!! ENJOY!!

電車好き♡

グループホームの外出

2021 GOAL!

在宅支援課

あったまるぞ〜

私の癒し♡

御船山楽園

武雄温泉駅

みまさか 三間坂駅

バスに乗ってドキドキ...

自分へのごほうびにエステ

福祉タクシー券も大活躍!!

STARBUCKS COFFEE

スターバックスコーヒー TSUTAYA 図書館店

ゆめタウン武雄店

2人で仲良くウォーキング

外食は僕の楽しみ♡

あったまる〜♪

今年こそ、外出がたかさんでますよーに♪

2021 GOAL!

**おめでとうございます**

食品衛生責任者、資格を取得し、仕事場で食品責任者として、やりがいを持って働いています。

T.A 様 (永島ホーム在住：ゆめタウン勤務)

**行動援護より今年の抱負**

移動の補助や行動をする際の危険回避を自分らしく行いたい。職員一同、精進してまいります。

外でいっぱい遊んでダイエットを頑張ります (N.Mさん)

運動して健康維持に努めます (A.Sさん)

健康で楽しく過ごせますよーに (S.Aさん)

怪我なく楽しく過ごして行きたいです (Y.Kさん)

担当(川原)

**10月27日(火)**

**武雄市相談支援センター**

市民サービスセンター山内(旧山内庁舎)の会議室をお借りし、たまごっち会(保護者会)との意見交換会を実施しました。

福祉サービス(グループホーム、施設入所、相談支援)や医療、将来のことについての相談があり、たくさんのご意見をいただきました。

貴重なご意見ありがとうございました!!

担当(南)

**くろかみ学園 相談支援事業所**

**Yさんへのインタビュー**

① 40年間働いてきましたが、定年後はどうかと悩んでいました。

Yさん(知的障害) 60代男性

② 相談員さんから、福祉サービスの説明を受け、見学にも同行してもらい、手続きも安心でした。

③ 定期的にも面談してもらい、困ったことを相談出来るので助かっています!!

④ 今は就労継続支援B型事業所へ通所することが毎日の楽しみです。

調子はいかがですか?

面談・見学・手続き

モニタリング



# くろかみ学園



## ハロウィンパーティー

十月三十一日に、施設内でハロウィンパーティーを行いました。

可愛らしい仮装姿でパーティーに参加され、カラオケで素敵な歌声を披露したり、みんなで美味しいドーナツを食べたりと、とても楽しい時間を過ごしました。

ハッピーハロウィン!

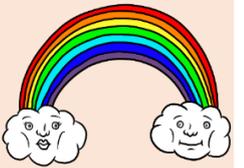


## クリスマス会

十二月二十五日、クリスマス当日の朝、枕元のプレゼントに、皆さん大喜びでした。今回は会食のみの開催となりましたが、プレートにのった美味しい料理とケーキ、ジュースに「お腹いっぱいー」とお腹をさする姿も見られました。

また、今回のクリスマス会は「NHK歳末たすけあい募金」を頂いて開催いたしました。

かんぱーい♪



## ユニット活動

十月にユニット活動を行いました。グループに分かれてハウス、テンボス、パールシー、唐津方面へ行きました。コロナ禍での外出でしたが、久しぶりのお出かけに、とても充実した一日となりました。



## すみよしの里 運動会

# すみよしの里

## すみよしの里 軍かみ

十月二十三日にすみよしの里運動会を開催しました。赤・白・青の三組に分かれ、玉入れや綱引き、ボール送り、大玉転がしに取り組まれました。

皆さん、日ごろの練習の成果を十分に発揮され、どの競技も一所懸命に競い合っておられました。

結果は、白組一位、赤組と青組が同率二位となられ、最後は皆さん笑顔で賞状を受け取られていました。



## 凧揚げ

利用者様からお正月に凧揚げがしたいとの希望があり、十二月十七・十八日に凧作りを行いました。

皆さんご自分の好きな色で凧に絵を描かれ、それぞれ個性的で素敵な凧が出来上がりました。

そして、新年の余暇時間に実際に作成した凧を揚げてくださいました。初めはなかなか揚がらず苦戦されておりましたが、何度か挑戦されるうちにコツを掴まれ、上手に空へ揚げておられました。



### いぶき村体験の様子



### グループホーム体験の様子



## いぶき村・グループホーム体験

十一月から十二月にかけて、地域移行を目指して四名の利用者様が、いぶき村とグループホームを二泊三日で体験されました。初日は緊張した面持ちで出発されておりましたが、体験から帰ってこられた時には皆さん笑顔で「楽しかった」と話されており、地域移行への気持ちが一層高まっておられる様子でした。



# いぶき村

## 社会見学

新型コロナウイルスの影響を受けて、五月の社会見学は中止になりましたが、十月は少人数のグループ、マスク着用、手洗いの徹底など十分に気を付けたうえで実施しました。生活介護事業所は宇宙科学館に、B型事業所は川棚町にある長崎浪漫工房でソーセージ作りを体験しました。「楽しかった」等の感想もいただき、心身ともにリフレッシュして頂く時間になりました。



## クリスマス会

十二月二十三日に、クリスマス会を実施しました。今年も、感染症予防に配慮して、出し物等のお楽しみ会は中止しました。生活介護事業所が生活介護棟、B型事業所は食堂で実施し、お寿司やサンドイッチ、ケーキ、ジュースやビールなどの美味しい食事の後、プレゼントを受け取られて、笑顔溢れる、充実した時間を過ごされました。



## 餅つき

十二月九日に餅つきを実施しました。今年は、新型コロナウイルス感染防止の為、利用者様と職員のみで行いました。皆様、久しぶりのイベントと言う事で、始まる前から待ちきれない様子でした。餅つきが始まると、張り切つて餅をつく姿や、出来立てホヤホヤのきなこ餅やあんこ餅を美味しく食べておられました。



## 利用者様インタビュー

今回は、生活介護事業を利用されている、H・I様にインタビューをしました。

Q 得意な作業は何ですか？

A パウダーが入った容器を「三十九グラム」になっているか計りを使って確かめる作業です。

Q いぶき村での楽しみは何ですか？

A 火曜日の午後からのカラオケやみんなで入るお風呂の時間が楽しみです。



## 就業体験

伊万里特別支援学校より二名、うれしの特別支援学校より六名の生徒さんが就業体験に來られました。普段の学校生活とは違い、作業中心の活動に一生懸命に取り組まれる様子やカラオケ、季節に応じた飾り物の製作など創作活動を楽しまれている姿が見られ、実習反省会では「また、いぶき村に來たい」「いぶき村で作業を頑張りたい」など感想を頂きました。



# 児童発達

## 支援センター

### もちつきかい



昨年十二月に児発・放デイで餅つき会を実施しました。と言っても、本物のお餅ではなく、小麦粉に水を混ぜた物をお餅に見立てて行いました。職員の出し物も盛り上がり、子ども達も何度も「したーい」と前に出てペタンペタンと楽しめました。餅つきの後には皆で捏ねて感覚遊びを乐しました。「見て見て！餃子!!」「僕は「へび!」「ネコにしたよ!」と自分で作る物を考えて丸めたり、伸ばしたり試行錯誤を繰り返しながら熱中して作られています。お約束もきちんと守って、楽しい時間となりました。



### クリスマス会

児発・放デイでクリスマス会を行いました。児発は活動の時間で作った衣装や小道具を使って、各クラスから出し物を披露して頂きました。歌や楽器の演奏、踊りや劇の練習を頑張ってきた子ども達。本番は大成！みんなの前での発表は緊張と不安でいっぱいだったと思います。「頑張れ！失敗しても大丈夫!」と声をかける職員も、子ども達の姿を見てとても嬉しくなりました。職員の出し物では皆で楽器を鳴らして歌ったりしました。そしてサンタさんの登場に、子ども達は大喜び！サンタさんにプレゼントを貰ったり、写真を撮ったりと子ども達にとっても貴重な時間になったと思います。



### ハロウィン

児発・放デイでハロウィンパーティーを開催しました。今年も趣向を凝らした企画で盛り上がり、シールラリーやカボチャ探し等で、楽しい時間を過ごしました。マントを制作したり、カボチャの帽子を作ったりと準備の時から楽しみにしていた子ども達。当日は仮装をした職員に泣いてしまったり、泣いてるお友達の為に闘ってくれる子もいたりとし新しい一面を見る事が出来ました。



### イモほり

十月に児発で、芋堀り体験を行いました。土の中のさつま芋が「大きいかな?小さいかな?」とドキドキの子ども達。たくさん採れたさつま芋は自宅に持ち帰って頂きました。「お母さんに焼き芋ば作ってもらおう」とたくさん笑顔が見られました。



### へちま

児発では、環境教育の一環として武内町内で農園を営む相良さんご夫婦を講師に迎え、年間を通してへちまを育てる活動を行いました。年長児さんは、へちまの観察日記をつけ、見て・触って・嗅いで：感じた事を絵や言葉で表現してきました。へちまに名前をつけ、水やりも率先して行ってくれていましたが、暑さの為にへちまはなかなか実らず、今回は残念な結果となってしまいました。

しかし、秋の遠足で相良さんの農園にて、収穫の体験をさせて頂き、子ども達は大喜びでした。頂いたへちまはセンターに持ち帰り種を取ったり、タワシを作りました。小さい苗だったへちまに大きな葉や花が出来、実がなる過程を感じ、命の尊さを学ぶ事が出来ました。大きく育つ為にどれだけの手間や思いが込められているか知る、良い経験が出来たと思います。



担当(岩永・田中)

# 新任職員紹介



すみよしの里 生活支援員  
立林 亜侑美

「利用者様のことを第一に考えて仕事に取り組みます。」



すみよしの里 生活支援員  
相川 健一

「利用者様との信頼関係を築けるように頑張ります。」



くろかみ学園 事務員  
片渕 加那

「スケジュール感を持ち業務を行います。」



いぶき村 生活支援員  
馬場 万純

「利用者様へ喜びを提供出来るよう尽力します。」



いぶき村 生活支援員  
佐藤 千草

「利用者様に安心して生活してもらえるような支援を行います。」



すみよしの里 栄養士  
多久島 亮子

「早く業務に慣れるよう頑張ります。」



走って投げて！！

一生懸命頑張りました！



## 障害者スポーツ大会（陸上）

十月十七日に、障がい者スポーツ大会（陸上）の部がおこなわれました。利用者の皆さんは、様々な競技に一生懸命取り組みました。嬉しいことに、T・Nさんが、ソフトボール投げで見事一位に輝きました。競技を終えた皆さんは、頑張った！楽しかった！と、とても素敵な笑顔を見せて下さいました。



### 寄付・寄贈

- ・みかん一箱（石橋政嗣様）
- ・手作りサッカーボール五個、クリスマスプレゼント二十二個（手作り遊具の会 赤とんぼ様）
- ・金一封（武雄市社会福祉協議会様）
- ・金一封（佐賀県共同募金会様）
- ・もち米二十キロ（福助食品株式会社様）
- ・りんご二十キロ（肥前有田ライオンズクラブ様）
- ・なす六キロ、きゅうり五百グラム（江里ロシズ工様）

### お知らせ

この度、社会福祉法人天童会のホームページをリニューアルしました。ぜひご覧ください。

NEW



詳しくはコチラ

### 編集後記

昨年は当法人も例外なくコロナウイルス感染症の影響を大きく受け、催し物や外出行事等を中止縮小することとなりました。しかしいつまでも下を向くのではなく、マスク・手洗い・消毒といった基本的な感染症対策を徹底した上で、利用者様がコロナ禍でも楽しく生きがいを持って生活できるように支援に取り組んでいきたいと思っています。

担当（河口・橋口）

